

クレオソート「司生堂」

(日本薬局方 木クレオソート)

2009年5月改訂(第2版)
劇薬 指定医薬品

日本標準商品分類番号	872619
承認番号	16100AMZ02296000
薬価収載	1986年3月
販売開始	1986年3月
再評価結果	1983年4月

貯法：気密容器に遮光して、保存する。

【組成・性状】

組成 本品1ml中には日局木クレオソート1mlを含有。

性状 本品は無色～微黄色澄明の液で、特異なおいがある。

【効能・効果】

齶窩及び根管の消毒
歯髄炎の鎮痛・鎮静

【用法・用量】

通法にしたがって齶窩及び根管の処置後、本剤の適量を滅菌小綿球又は綿繊維に浸潤させて窩内あるいは根管内に挿入し、仮封する。

【使用上の注意】

1. 副作用

過敏症 過敏症状が現れることがあるので、このような場合には使用を中止すること。

2. 適用上の注意

- 1) 歯科用にのみ使用すること。
- 2) 浸出液の多い根管への適用は根尖部の刺激性が増加するので、使用を避けること。
- 3) あらかじめ局所を十分乾燥してから使用すること。
- 4) 軟組織に対し、局所作用をあらわすおそれがあるので、口腔粘膜等へ付着させないよう配慮すること。
- 5) 軟組織に付着した場合は直ちに拭きとり、エタノール、グリセリン、植物油で清拭するか又は多量の水で洗う等適切な処置を行うこと。